



### 因島海運のイカ焼

ちょっとレトロな土生港ターミナルにあるイカ焼、200円。片手で食べられるので、おやつがわりにもビールのお伴にもよくあう。



### 重井のスイカ

我が造船所のある因島重井地区は、なんとスイカの産地として有名。夏前頃から地元スーパーや市場の店先に並ぶ。おみやげにも喜ばれる。



### 小原水産のかまぼこ

因島ではラーメンやうどんのトッピングに小原水産のかまぼこは欠かせない!! 因島の文字がしぶいなあ。他にも小原水産の練り物は島の人気者だ。



### JAのはっさくゼリー

何か言いたそうな、はっさくボーイのイラストが郷愁をそそる因島みやげの定番がコレ!! 因島の特産品ははっさくの知名度アップにも大貢献。1コ140円。



### はっさく屋のはっさく大福

生口橋近くにある「はっさく屋」は、はっさく大福発祥の地。今では瀬戸内名物として、その名は全国レベルに。甘酸っぱい八朔の果実と、石臼でついたという餅のなめらかさが絶妙だ。1コ130円。みかん餅も人気だ。



### 松愛堂の島そだち

実は編集室に島そだちの熱烈なファンがいる。ザラ目のジャリッという食感がたまらないんだとか。ベタだけど、ネーミングもいいなあ。1コ100円。



### 島の地酒、備南酒造の清酒

因島に残る唯一の酒蔵が、田熊にある白冠こと備南酒造。島の名物かあさんが昔ながらの手作業で酒づくりをされている。本因坊720mlは1,500円、因島大橋1.8Lは1,900円。



### 因島のフルーツマト

八朔で有名な因島だが、春から夏にかけては甘〜いフルーツマトも見逃せない。うれしいことに価格も驚くほど安い!! 因島スーパーはじめ、地元の食料品店をチェックのこと。一袋200円ぐらいから。



### 児玉製パン所のねじパン

フワフワとした食感の昔懐かしいねじパン。土生の町にもよく似合う。歩きながら食べれるのがうれしい。1コ100円。

MADE IN INNOSHIMA

## 島メシ島アジ島スイーツ

● 因島ご当地グルメ、大集合

### おさかなバーガー

地元の人間でも食べれそうで、なかなか食べられないのが「おさかなバーガー」。なんせ、土曜日だけの限定品。それも11時から... 昼すぎではもう売り切れてしまうのだ。で、ついにゲット!! さすが一色鮮魚店。ネタのタチウオのフライとキャベツとタルタルソースが、もう絶妙ッス。1つ300円。児玉パンとのコラボもお見事です!!

「うまいのう」「知らなかったのう」  
おさかなバーガーをはじめ食べて食べた  
編集室スタッフは大コーファン!!  
「他にもあるかもしれないのう」  
「他にもあるかもしれないのう」  
おいしいものはどこにある: メイドイン因島を求めて  
フットワークの悪い編集室(平均年齢38歳)が  
グルグルと島を探検。今まで知らなかった、  
古いけど新しいメイドイン因島をいくつか発見!  
因島はけっこう広い!とあらためて実感。

買ったばかりのおさかなバーガー。箱崎の漁港で海を見ながら、いただきませー。向こうに見えるのは鶴島、愛媛県だ。